

ウェイトリフティング

- 1 主催 長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会
 2 後援 長崎県 (公財) 長崎県スポーツ協会 諫早市 諫早市教育委員会
 長崎県ウェイトリフティング協会
 3 主管 長崎県高等学校体育連盟ウェイトリフティング競技専門部
 4 期日 令和6年6月2日(日) 開始式 午前8時50分
 閉会式 競技終了後

階級	検量時間	試合開始	終了予定
55・61kg級	7:30~8:30	9:30~	11:10 (予定)
67・73kg級		11:20 (予定)	13:00 (予定)
81・89・96・102・+102kg級		13:10 (予定)	15:00 (予定)
女子全階級		15:10 (予定)	16:30 (予定)

- 5 会場 諫農業高校第1体育館
 6 参加資格 大会実施要項による。
 7 参加申込 大会実施要項による。
 8 競技規則

令和6年度日本ウェイトリフティング協会競技規則による。但し以下の特別ルールとする。

- (1) 試技時間は30秒とし、連続試技は1分30秒とする。
 (2) 重量変更については全国高校総体ルールとする。
 (3) 選手紹介は行わない。
 (4) 選手変更については特別の理由以外は認めない。変更は一週間までに専門委員長に申し出る。

9 競技方法

個人戦及び学校対抗戦とする。

(1) 個人戦

男子は9階級、女子は6階級実施し、規定2種目(スナッチ、C&ジャーク)の合計で順位を決定する。但し、同記録の場合は、先にその記録を樹立した選手を上位とする。

(2) 学校対抗戦

<団体戦：男子55~+102kg>

階級毎にトータル1位~6位までにそれぞれ得点を与え、その得点の合計が多い学校を上位とする。但し、団体得点対象者基準記録以上の選手に得点を与える。(別表1)

ア) 参加校には10点の参加得点を与える。

イ) 団体の得点者は、各階級2名以内とし、合計10名とする。なお、参加者がこの枠を超える場合は、獲得点数の多い選手を得点対象者とする。

ウ) 団体得点表は別表の通りとする。

別表1：団体得点対象者基準記録

階級	55kg	61kg	67kg	73kg	81kg	89kg	96kg	102kg	+102kg
トータル	138	153	163	172	178	184	187	189	194

別表2：団体得点表

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位
得点	7点	5点	4点	3点	2点	1点

<団体戦：女子45~+64kg>

階級毎にトータル1位~3位までにそれぞれ得点を与え、その得点の合計が多い学校を上位とする。

ア) 参加校には5点の参加得点を与える。

イ) 団体の得点者は、各階級1名以内とし、合計5名とする。なお、参加者がこの枠を超える場合は、獲得点数の多い選手を得点対象者とする。

ウ) 団体得点表は別表の通りとする。

別表1：団体得点表

順位	1位	2位	3位
得点	4点	2点	1点

10 表彰 大会実施要項による。

11 抽選会 大会実施要項による。

12 監督会議 令和6年6月2日(日) 午前8時20分 諫早農業高等学校第1体育館

13 その他

(1) 男子

ア) 全国高体連ウェイトリフティング専門部が定める基準記録を超えた選手のうち、各階級上位入賞者は、各階級3名以内、合計7名以内の枠において、全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。(別枠あり)

イ) 団体優勝校・2位校は全九州高等学校体育大会団体対抗の出場権を得る。また、九州高体連ウェイトリフティング専門部が定める基準記録を超えた選手のうち6名は全九州高等学校体育大会の出場権を得る。

(2) 女子

ア) 全国高体連ウェイトリフティング専門部が定める基準記録を超えた選手のうち、階級に関係なく2名の枠において、全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。(別枠あり)

イ) 九州高体連ウェイトリフティング専門部が定める基準記録を超えた選手のうち6名は全九州高等学校体育大会の出場権を得る。また、出場者全員が団体得点対象者となる。

ウ) この大会は全国高等学校女子選手権大会、レディースカップ大会の予選を兼ね、基準記録に到達した選手は出場権を得る。

(3) 会場や観客席を汚さないよう、各校とも責任をもって処理すること。

(4) 感染症対策や健康管理には十分注意する。